

マクロ経済学入門： 世界経済と日本経済

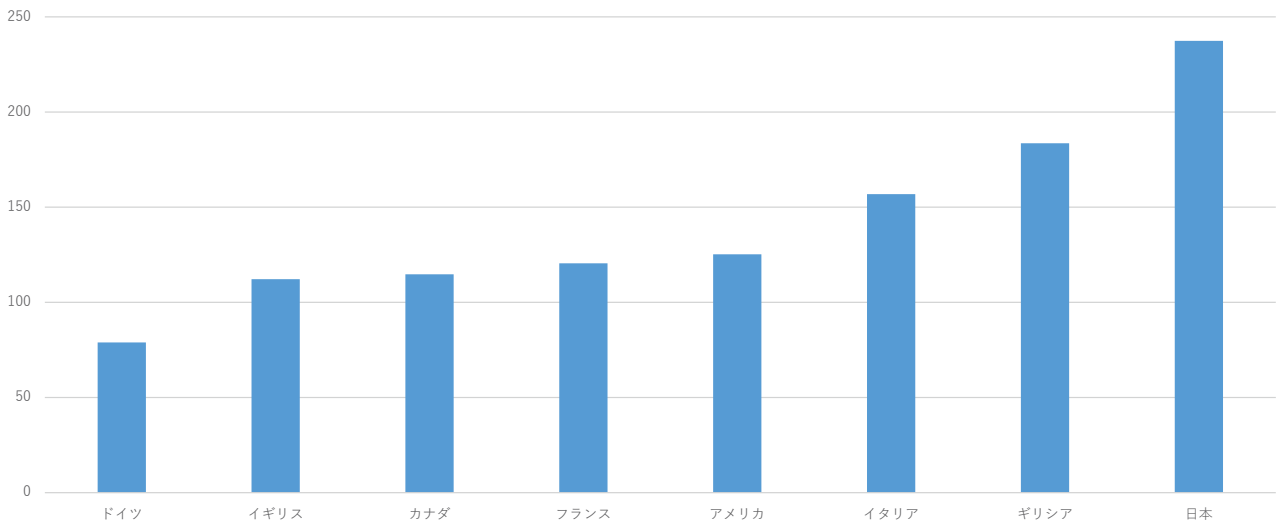
慶應義塾大学 総合政策学部

和田龍磨

日本を取り巻く現状と世界1：日本の問題

- 少子高齢化
- 政府累積債務の増加
- 年金不安
- 医療費の増加

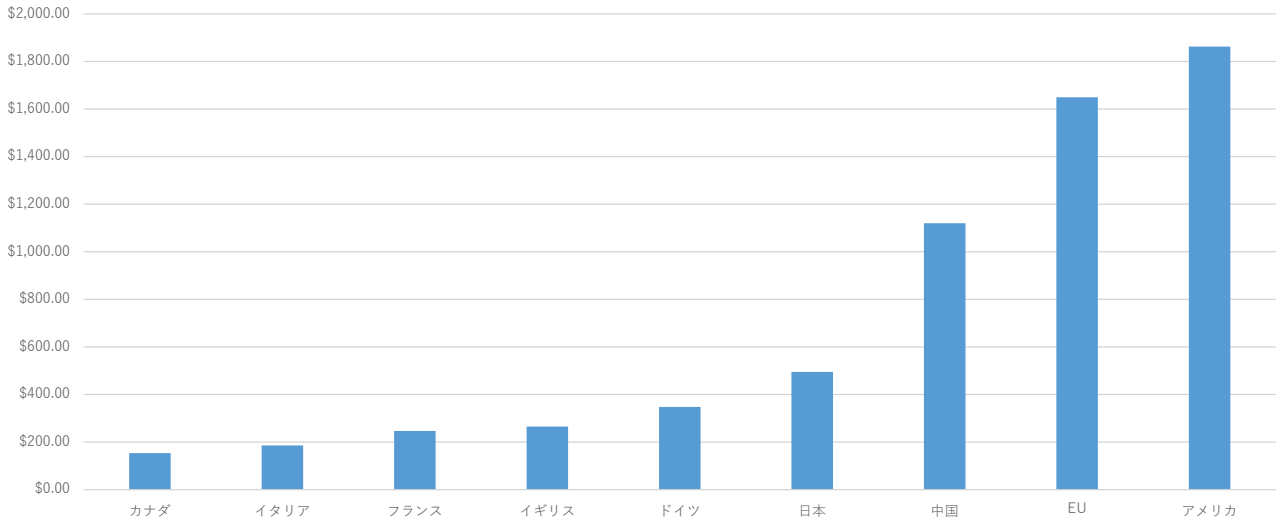
政府負債のGDP比 (OECD データ2015年)



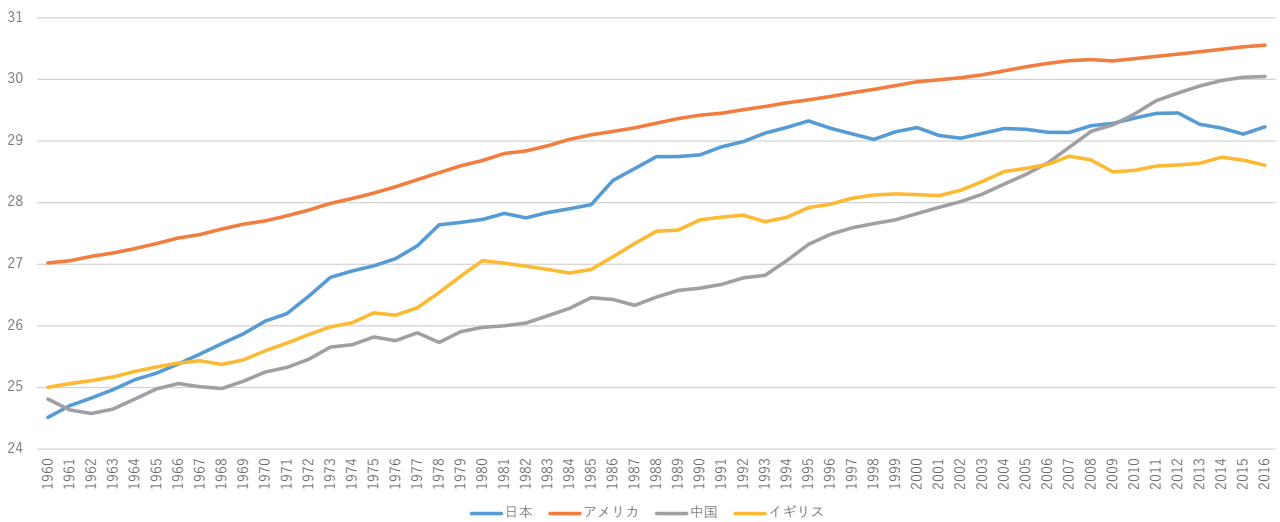
GDPとは何か

- 国内総生産
- 1国である一定期間（1年間）に生産された物・サービスの市場価値の合計
- 経済の規模を測るものさし
- 国内総支出、国内総所得も意味する
- 景気、経済成長を測るために使われる
- 2017年は約540兆円

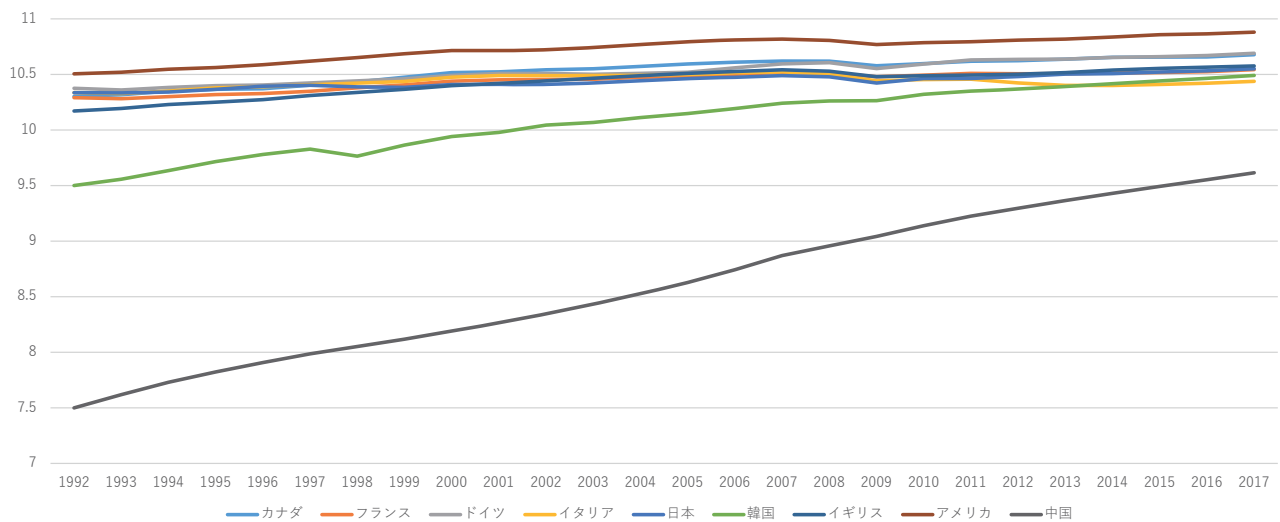
各国のGDP (100億ドル、2016年)



日本、アメリカ、中国、イギリスのGDP (対数、1960-2016)



1人当たりGDP (対数)



日本を取り巻く現状と世界2：世界の経済

- 中国経済の急成長
- アメリカ経済の順調な成長… 株価、失業率、所得、生産ともに順調
- 比較すると日本経済の停滞…かつては世界2位の経済大国

日本を取り巻く現状と世界3：貿易問題

- アメリカとランプ大統領の貿易政策
- アメリカの貿易赤字と中国の貿易黒字
- 日本も対米黒字
- 日本の市場が縮小するなかで、このまま輸出拡大を図ることはできるか？
- 企業の海外進出等

どのような経済政策が望ましいか

- 財政政策：景気が悪い時に政府購入を増やすことで需要を増やす。
- 金融政策：金利を下げることで企業の投資を促進し、需要を増やす。
- 現状はゼロ金利からマイナス金利。
- 財政政策も金融政策も、本来の目的は短期的な景気調整。
- 日本の問題は構造的であって、短期の調整で解決できるものは少ない。

成長戦略

- 少ない人で多くを作る、生産性の向上が欠かせない。
- ヒューマンキャピタルの質を上げる教育、トレーニング。
- インセンティブ（誘因）と市場メカニズムの重要性